

遠野市長記者懇談会(平成 29 年 1 月 26 日) 発表項目

- 日時 平成 29 年 1 月 26 日 (木) 11:00~12:00
 - 場所 市役所とびあ庁舎 大会議室
-

【発表項目】

- 1 台湾・台中市 裕毛屋での「岩手・遠野物産展」開催について (資料 No. 1)
- 2 「東北プロモーション in 台湾 2016」商談会等への参加について (資料 No. 2)
- 3 遠野みらい創りカレッジテレワークセンター オープニングセレモニーの開催について (資料 No. 3)
- 4 チャタヌーガ市民視察ツアーについて (資料 No. 4)

今後の主要行事、お知らせなど

- (1) 年末年始の主要施設への入込状況について (お知らせ No. 1)
- (2) 平成29年度市民税・県民税(国民健康保険税)の申告相談について (お知らせ No. 2)
- (3) 「水損図書レスキュー実技講習会」について (お知らせ No. 3)
- (4) 遠野市立博物館 平成28年度冬季特別展「遠野のひな人形」について (別添チラシ)

台湾・台中市 裕毛屋での「岩手・遠野物産展」開催について

【発表の要旨】

平成 28 年 11 月 15 日に遠野市と裕毛屋企業股份有限公司が締結した『地方創生の連携に関する協定』に基づき、台湾・台中市内の裕毛屋で物産展を開催します。

【発表の内容】

1 岩手・遠野物産展について

(1) 開催期間 平成 29 年 2 月 24 日(金)から 26 日(日)まで (3 日間)

(2) 開催場所及び開催時間帯

台湾・台中市 裕毛屋 (2 店舗)

	開催場所	開催時間 (現地時間)
2 月 24 日 (金)	裕毛屋 公益店	10 時 00 分～18 時 00 分
2 月 25 日 (土)	裕毛屋 崇徳旗艦店	10 時 00 分～18 時 00 分
2 月 26 日 (日)	裕毛屋 崇徳旗艦店	10 時 00 分～18 時 00 分

2 参加事業者

	事業者名	特産品
(遠野市内)		
1	一般社団法人遠野ふるさと公社	切干大根、どぶろく
2	上閉伊酒造株式会社	地酒
3	有限会社多田自然農場	乳製品
(遠野市外)		
4	株式会社越戸商店 (普代村)	海産物
5	株式会社ひろの屋 (洋野町)	海産物
6	第三ライスセンター (奥州市)	米

3 その他

(1) 物産展に参加する支援機関

① 行政機関

ア 遠野市 (六次産業推進本部)

イ 岩手県 (ア) 盛岡広域振興局 (経営企画部産業振興課)

(イ) 県南広域振興局 (経営企画部産業振興課)

② 金融機関

北日本銀行 ※平成 28 年 8 月 23 日に遠野市と「地方創生の連携に関する協定を締結」

※平成 28 年から、裕毛屋との提携も開始

(2) その他

物産展開催に併せて、遠野の先人 伊能 嘉矩 生誕 150 年をはじめ、遠野の観光 P R を行う。

「東北プロモーション in 台湾 2016」商談会等への参加について

【発表の要旨】

遠野のもの・こころ海外交流推進委員会のメンバー4名が、台湾で行われた「東北プロモーション in 台湾 2016」商談会及び「日本東北遊楽日 2016 だいすき・とうほく」に参加し、遠野市をPRしてきました。

【発表の内容】

1 目的

「東北プロモーション in 台湾 2016」商談会等に参加し、現地旅行会社との関係を築くとともに、一般の台湾の方々に遠野市をPRする。

2 当市からの参加者

遠野のもの・こころ海外交流推進委員会のメンバー
遠野市（商工観光課）、（一社）遠野ふるさと公社、（一社）遠野市観光協会、
認定NPO法人遠野山・里・暮らしネットワークから各1名

3 訪問先

(1) 東北プロモーション in 台湾 2016

台中会場「台中金典酒店（スプレnder台中ホテル）」

ア 日時：平成 28 年 12 月 7 日（水）

イ 商談旅行会社数：16 社

台北会場「晶宴會館」

ア 日時：平成 28 年 12 月 8 日（木）

イ 商談旅行会社数：15 社

(2) 日本東北遊落日 2016 だいすき・とうほく

ア 日時：平成 28 年 12 月 9 日（金）

（※全体では9日（金）から11日（日）まで）

イ 会場：崑山 1914 文化創意園區（台北）

ウ 参加者数：40,000 人

(3) その他の訪問先

ア 岩手県北観光台湾事務所

イ 台湾麒麟社

ウ ラーチーゴ

エ 台北市内旅行会社 5 社

4 その他

平成 29 年 1 月 23 日（月）に報告会を開催し、遠野のもの・こころ海外交流推進委員会の構成員へ今回の成果を別添資料により報告しました。

「東北プロモーションIN台湾2016」 「日本東北遊楽日2016だいすき・とうほく」 参加報告

【参加者】

一般社団法人遠野市観光協会 佐々木 尚子
 一般社団法人遠野ふるさと公社 松本 知浩
 認定NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク 浅沼 亜希子
 遠野市産業振興部商工観光課 菊池 功幸



今回のミッションについて

1 目的

- (1) 「東北プロモーションin台湾2016」での旅行会社との商談
- (2) 「日本東北遊楽日2016だいすき・とうほく」での本市PR
- (3) 【遠野市独自】岩手県北観光台湾事務所、台湾キリン社、ラーチャーゴー、台北市内旅行会社訪問

2 期間

平成28年12月6日から10日までの4泊5日

3 活動エリア

台中市、台北市

4 東北からの参加者

89団体・135人(うち遠野市から4人)

5 ミッション目標 ⇒ 旅行会社との成約1件以上



東北プロモーションIN台湾2016



1 目的

台湾2大都市である台中市・台北市において東北管内の官民が一体となり観光情報を発信し魅力ある旅行商品の造成・販売促進を目的として開催。

2 主催

公益社団法人日本観光振興協会東北支部、東北ブロック広域観光振興事業推進協議会
国土交通省東北運輸局

3 日程・会場

12月7日 台中市 台中金典酒店(スプレッダー台中ホテル) 台湾旅行会社等47社82人参加

12月8日 台北市 晶宴會館 台湾旅行会社等83社134人参加

4 商談会形式

東北側はテーブルに固定、台湾側が回遊する形式

両日とも通訳者が本市の伝えたいことを把握し、旅行会社へイメージが伝わるよう通訳 ⇒ スムーズな商談となった



12月7日 台中市 台中金典酒店(スプレッダー台中ホテル)



1 商談旅行会社等 ⇒ 16社

2 旅行会社等取扱形態 ⇒ 団体旅行・教育旅行・FIT(個人旅行)

3 旅行会社等から

- ・ 遠野市の存在を初めて知った
- ・ ふるさと村で体験を行なう場合、入村料と体験料のバック料金があれば良い
- ・ ふるさと村に宿泊はできないか
- ・ 団体旅行となった場合、1箇所の滞在時間は短くなってしまう(1箇所を「じっくり」とならない)
- ・ 日本人が考えているより放射能関係はシビアである



東北プロモーションin台湾 台中会場 商談旅行社リスト(2016.12.07)

No	旅行社名	役職	氏名	取扱形態	取扱特徴	質問・特記事項
1	城市玩家旅行社有限公司	日本総圖控	龍平輝	団体		通訳の知人 収穫できるフルーツの質問あり
2	博之旅國際旅行社有限公司	総経理	楊國發	団体		※名刺交換・説明のみ
3	喜歌旅行社公司	営業本部長	張坤	団体 教育		教育旅行受け入れ可能人数の質問あり
4	世国旅行社有限公司		李予儀	団体 個人	リピーターが多い。 体験は好きな方が多い。	団体の場合、滞在期間は長くとれない
5	太平洋世界旅行社股份有限公司		呉碧華	他1名 教育	1団体30人~60人バス2台 関西→九州にシフト	
6	斯達旅行社股份有限公司	専業諮詢	林即均	他1名 団体	バス利用 26人規模のツアーが多い	
7	金銀國際旅行社有限公司	董事長	費淑華	個人	FIT、家族旅行(4・5人)、 30人に対してガイド・通訳1名	サイクリングロード詳しい地図あれば良い
8	寰球旅行社股份有限公司		費嘉瑜	団体		
9	麗星旅行社股份有限公司		李錦香	団体		ふるさと村体験の場合バック料金欲しい
10	群益旅行社有限公司		邱淑惠	団体		ふるさと村足の不自由な方への対応は カンパシ補償許可証の有効期限は
11	中環時報旅行社	旅遊諮詢	劉華臣	団体		暮坪かぶ・ワザビについて質問あり
12	麗代旅行社股份有限公司		吳映宜	団体		
13	大金旅行社股份有限公司	負責人	李明光	団体		※名刺交換・説明のみ
14	日本遊學專導		吳建盛	団体		新たな体験メニュー提案中
15	軍屯旅行社股份有限公司	總經理	阮金峰	団体		原義を指す方がいる
16	五福旅行社股份有限公司	東北亞線 専業經理	楊淑芬	団体		遍野ふるさと村へコース設定実施中



12月8日 台北市 晶宴會館

- 1 商談旅行会社等 ⇒ 15社
- 2 旅行会社等取扱形態 ⇒ 団体旅行・教育旅行・FIT(個人旅行)
- 3 旅行会社等から
 - ・ 岩手のゴールデンルート(平泉、花巻温泉、八幡平、安比)は知っている
 - ・ 遠野市の存在を初めて知った
 - ・ 農泊、古民家興味がある
 - ・ 東北の開拓を検討していた
 - ・ ふるさと村で体験を行なう場合、入村料と体験料のバック料金があれば良い



東北プロモーションin台湾 台北会場 商談旅行社リスト(2016.12.08)

No	旅行社名	役職	氏名	取扱形態	取扱特徴	その他
1	安世旅行社股份有限公司	業務経理	蘇新好	団体 個人	団体メイン 個人少し	馬が好き 花巻温泉面白かった
2	國鑫旅行社		蘇麗娟	団体 個人	団体メイン 個人少し	花巻温泉から1時間の移動は遠い
3	行家旅行社股份有限公司	日本輪協理	游娟娟			※名刺交換・説明のみ
4	第三家旅行社股份有限公司		李周妮	他1名 個人	大人・学生の小グループ	黒油、古民家興味有り
5	天華旅行社	日本手配	邱賢如	団体		※名刺交換・説明のみ
6	雄獅旅行社股份有限公司	自由専業主任	鍾美瑛	他1名 個人	10人以下の小グループ20代~40代 家族も若いグループ価格帯は様々	体験付き1泊2食で7,000円は高くない
7	宏福旅行社股份有限公司	執行総経理	楊越貴			※名刺交換・説明のみ
8	悠遊旅行社有限公司		林靜璧		岩手県フェイスブック(岩手好き)作成	遠野市情報掲載する面白い 施設利用共通券・かっぱおじさん
9	展通国际旅行社	マネージャー・ディレクター	洪明機	団体	宗教法人の住職・種家研修対応あり 現在インド⇒次は日本	
10	悠導旅行社有限公司	経理	簡美燕	団体		団体で花巻訪問した ARANZI CAFE(カッパキヤラ)
11	東昌旅行社股份有限公司	経理	周翠玉	団体		十和田、八幡平 きりたんぼ、かっこう団子
12	舟帆旅行社股份有限公司	開発部協理	謝美萍	個人	FIT VIP	岩手を観光したい来年1月末日 市役所担当者へメール送信する
13	宇創国际旅行社	協理	陳冠宇	団体	15人から40人の取り扱いが多い	遠野ふるさと村の閉村時間早すぎる
14	廣福旅行社股份有限公司	商品部 日本課 海外作務 副理	陳玉坤	団体	28人から35人の取り扱いが多い	十和田、帯石、角館訪問した
15	華通国际旅行社	日本部 手配	許志敏	団体	成田着⇒到着時間によりコース設定 華僑(香港、シンガポール、米国、カナダ) ゴールドメンバー年間88本 30人/本 さくらツアーズ120人規模のツアー 体験メニューは喜ばれる	企画を作成しメール送信する



【遠野市単独】岩手県北観光台湾事務所訪問

1 訪問目的

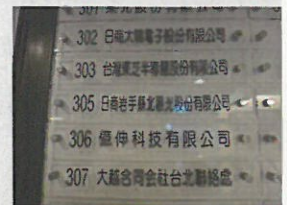
伊能嘉矩生誕150年を踏まえた本市におけるインバウンド・アウトバウンド旅行商品造成へ向けた情報交換

2 訪問日時 12月8日16:00から16:30まで

3 対応者 所長 相馬 高広 所長代理 林孟儀

4 情報交換の中で

- ・ 5月の岩手県台湾ミッションへ参加した平澤執行役員から「伊能嘉矩」情報をいただいている
- ・ 今まで「伊能嘉矩」に目を向けた旅行商品はなかった
- ・ 台湾にも岩手にも「伊能嘉矩」を周知する絶好の機会となる
- ・ 県南の偉人をテーマとした旅行商品の造成も誘客が期待できる
- ・ 問題は「魅せ方」
- ・ 遠野まつりも含めて、広域観光を視野に入れ、改めて詳細を詰めたい



【遠野市単独】台湾キリン社事務所訪問

1 訪問目的

TKプロジェクトの取り組み、台湾におけるビール事情に関する情報交換

2 訪問日時 12月9日11:00から12:05まで

3 対応者 現地駐在員 課長 帆足 賢太郎

4 情報交換の中で

- ・ 遠野市とキリンの「TKプロジェクト」の取り組みは、社内報で情報共有されている
- ・ 「キリン」の認知度アップを目指し、テレビCMを減らし、webやSNSでの宣伝にシフト
- ・ マーケット調査重要 ⇒ 売上げ、お客様ニーズ等を把握 ⇒ 結果を踏まえ仮説をし対策へ
- ・ 台湾も高齢化が進み飲酒人口は今後減少
- ・ 台湾方々は日本人と違い飲酒する機会も少ない
- ・ 日本酒は酒税等も高く高価な商品と受け止められてる
- ・ 新たな顧客開拓を目指しプレミアム感を出しクラフトビール(小規模醸造)に着手



【遠野市単独】ラーチーゴー(MICHI CAFE)訪問

1 訪問目的

台湾旅行者の半数以上の方が情報を入手しているwebサイト「ラーチーゴー」への情報発信に関する情報交換

2 訪問日時

12月9日14:00から14:30まで

3 対応者

Michi Café 副店長 龔 美紀

4 情報交換の中で

- ・ 平成28年度東北観光復興対策交付金を活用した情報発信
- ・ 遠野市・花巻市・平泉町の広域連携で情報発信を依頼予定(平成29年1月取材中)
- ・ 繁体語パンフレット、ポスターの配置・掲示を依頼



【遠野市一部単独】台北市内旅行会社訪問

1 訪問経緯

東北ジャパンネットワーク株式会社の案内で、観光協会佐々木スタッフとげいび溪営業部長他3名で台北市内旅行会社を訪問し営業

2 訪問日時

12月9日10:00から17:00まで

3 訪問先

台北市内旅行会社5社

4 情報交換の中で

- ・台湾旅行者は、参加者全員同レベルでもてなされているか気にするケースが多い
- ・例えば、宿泊した部屋がどうだったか旅行者で情報共有し、ちょっとした違いがクレームの原因となる場合がある

日本東北遊楽日2016だいすき・とうほく

1 目的

台湾との双方向交流の更なる拡大を目指した東北の魅力発信
台湾の一般消費者に東北のすばらしさを具体的に知っていただく

2 主催

日本政府観光局 (JNTO)、日本東北六県感謝祭実行委員会

3 期日・会場 (本市参加)

12月9日 台北市 華山1914文化創意産業園区

4 本市の取り組み等

- ・岩手県ブースでのPR参加
- ・平日にも関わらず多くの来場
- ・関心度の高さを改めて痛感させられた 【初日 H27 : 7,000人 ⇒ H28 : 40,000人】



12月9日 日本東北遊楽日2016だいすき・とうほく



期間中の来場者数			
日	今年度	昨年度	昨年比
9日	40,000人	7,000人	33,000人増
10日	50,000人	25,000人	25,000人増
11日	40,000人	19,000人	21,000人増
計	130,000人	51,000人	79,000人増

台湾をターゲットとした観光推進



【本市の立ち位置】

遠野市 = 「のびしろ」



【今後の取組み】

- 伊能嘉矩生誕150年を契機とした取り組み
- 継続したPR活動と情報発信
- オール遠野での受入環境整備
- 県、近隣自治体と連携した広域観光ルートの策定

【現在】

- 遠野市の認知度「0ゼロ」
- 県内の外国人宿泊客の大半は「台湾」
- 岩手県の縦から横への動きを希望



これからの遠野観光推進

市独自

オール遠野で観光まちづくり推進事業

遠野のもの・こころ 海外交流推進
 ・伊能嘉矩生誕150年記念事業との連携
 ・台湾エージェントへのPR、旅行商品造成
 ・外国人観光客への接遇のレベルアップ

遠野市観光推進協議会設立準備委員会
 ・観光関係機関の役割分担と連携体制の構築検討
 ・観光推進のPCDAサイクル徹底

SL停車場プロジェクト推進委員会
 ・「SL銀河」を通じての遠野の魅力発信
 ・PR活動の継続と交流人口拡大

OH29観光推進ターゲット⇒「台湾」

・伊能嘉矩生誕150年 文化・物産・観光交流を推進
 ・県内・花巻・平泉の外国人宿泊者の大半を占めている
 ・台湾旅行会社⇒岩手県内縦から横への動きを希望
 ※物産⇒地方創生推進交付金事業
 文化⇒伊能嘉矩生誕150年記念事業
 広域連携⇒東北観光復興対策交付金・地域経営推進費
 ※国内客・外国人観光客全般への対応も並行して取り組みます。

広域連携

遠野・花巻・平泉広域連携

東北観光復興対策交付金事業
 ・花巻市・平泉町との広域観光の推進
 ・台湾を中心としたPRによる交流促進
 ・広域的なインバウンド受入態勢整備

地域経営推進費(県南局)

花巻・遠野連携事業
 ・花巻市との広域連携体制の構築
 ・花巻市との広域観光の推進
 ・花巻市との連携による海外交流促進



遠野みらい創りカレッジテレワークセンター オープニングセレモニーの開催について

【発表の要旨】

遠野市は、I C Tを活用した地方創生の取り組みとして、遠野みらい創りカレッジ内に「テレワークセンター」を整備したことから、オープニングセレモニーを開催します。

【発表の内容】

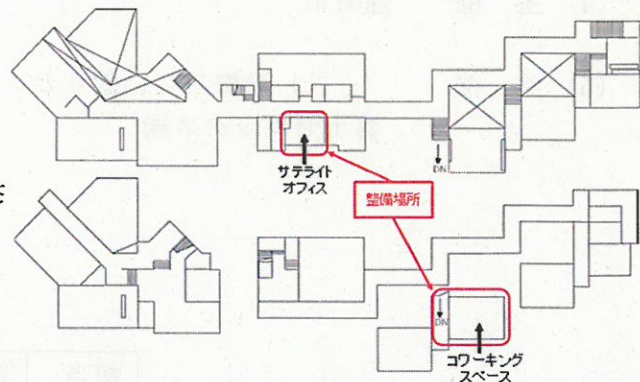
1 テレワークセンターの概要

(1) 目的

ふるさとテレワークの基盤となるテレワークセンターを、遠野みらい創りカレッジに整備することにより、地方への人や仕事の流れを創出するとともに、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方を提案することで、ワークライフバランスの向上や地域活性化など、継続的な地方創生機会の創出と移住促進を目的とする。

(2) 各施設の位置及び機能

- サテライトオフィス
⇒ プロジェクトルームを改修
- コワーキングスペース
⇒ 生徒会室を改修



サテライトオフィス (約27㎡)



○オフィス環境 ○TV(WE B)会議システム ○WI-FI
 ○セキュリティ用カメラ ○セキュリテイルーム 等

コワーキングスペース (約66㎡)



○コワーキング環境 ○TV(WE B)会議システム ○WI-FI
 ○セキュリティ用カメラ ○複合機(プロダクションプリンター)

2 オープニングセレモニー

- (1) 日 時 平成29年2月6日(月) 午後1時
- (2) 場 所 遠野みらい創りカレッジ (住所：遠野市土淵町土淵4地割21-6)

(3) 内 容

【第1部 13:00】テレワークセンター開所式 (みらい創りホール)

【第2部 14:00】テレワークセンターの紹介 (コワーキングスペース)

- ・テレワークによる「働き方変革」デモンストレーション
横浜のデザインオフィスとテレワーク
- ・テレワークによる「ふるさとでの働き方提案」
遠野高校及び首都圏大学とテレビ会議による相互交流

(4) 主 催 遠野市

(5) 共 催 (一社) 遠野みらい創りカレッジ
富士ゼロックス(株)

担当	経営企画部ICT推進担当 (伊藤) 電話 0198-62-2111 (内線 300)
----	---



遠野市記者発表資料
平成 28 年 1 月 26 日
市民センター
生涯学習スポーツ課

チャタヌーガ市民視察ツアーについて

【発表の要旨】

チャタヌーガ市から申し入れのある「姉妹都市締結」に向けて、中高生に留まらず市民レベルでの交流に発展させること、またチャタヌーガ市の意向を確認するため、(一財)遠野市教育文化振興財団が実施した「市民視察ツアー」に参加した。

【発表の内容】

1 視察の日程 (5泊7日)

期 日	内 容 等
1月6日(金)	遠野市出発、出国
1月7日(土)	チャタヌーガ市長表敬訪問(朝食会)、市内視察
1月8日(日)	チャタヌーガ市内視察(アートによるまちづくり等)
1月9日(月)	市庁舎訪問、企業見学、公式パーティーによる交流会
1月10日(火)	チャタヌーガ市出発、出国
1月11日(水)	成田到着、成田泊
1月12日(木)	遠野市到着

2 市からの派遣者

副市長(市民訪問団長) 飛内 雅之
主任 佐々木 美穂子(生涯学習スポーツ課)

3 市民視察・交流の内容

視察ツアーには10名の市民及び市出身者が参加し、アートや地域資源を活かしたまちづくり、有機農業ツーリズム、若い企業家を呼び込み取り組み等を視察した。他にも、中高生派遣でお世話になったホストファミリーと再会し旧交を温め、公式パーティーではチャタヌーガ市民の方々と交流するなど、市民同士の友好関係を深めた。

4 姉妹都市締結について

チャタヌーガ市 アンディ・バーク市長からも、学生だけの交流ではなく市民レベルでの交流を歓迎すること、姉妹都市締結に向けて友好関係を深めていきたい旨の発言があった。

また、チャタヌーガ市姉妹都市交流協会の会長も市長訪問の席上で、姉妹都市締結を歓迎するとお話しされた。

公式パーティーにも約80人の市民の方が参加し交流の場を持ち、チャタヌーガ市民の当市との交流への機運の高まりも感じられたことから、姉妹都市締結について前向きに検討していくこととする。

担当	市民センター生涯学習スポーツ課 (学び支援係 佐々木 美穂子) 電話 0198-62-4413 (内線 840-212)
----	--



百年の縁を
100年続く絆に
永遠の日本のふるさと遠野

お知らせ No. 1

遠野市記者発表資料
平成 29 年 1 月 26 日
産業振興部商工観光課

年末年始の主要施設への入込状況について

【発表の要旨】

年末年始（12/29～1/3）の遠野市内の主要施設（宿泊・神社・寺含む）への入込客数は約 4 万 8 千人で、前年と比べると若干の増加が見られました。

【発表の内容】

年末年始（12/29～1/3）の主要施設の入込状況

約 4 万 8 千人（対前期 3.2%の増加） ※宿泊・神社・寺含む

● 主要施設の入込状況（単位：人）

観光施設名	今期計	前期計	比較
旅の蔵遠野	285	294	96.9%
とおの物語の館	115	221	52.0%
食事処「伊藤家」・物産館「赤羽根蔵」	81	92	88.0%
遠野ふるさと村	264	256	103.1%
伝承園	251	377	66.6%
たかむろ水光園	2,102	1,712	122.8%
道の駅 遠野風の丘	13,131	12,475	105.3%
道の駅 みやもり	3,455	3,085	112.0%
産直ともちゃん	229	171	133.9%
夢産直かみごう	590	598	98.7%
計	20,503	19,281	106.3%

施設名	今期計	前期計	比較
宿泊施設（あえりあ遠野・たかむろ水光園）	347	442	78.5%
寺・神社 （遠野郷八幡宮・早池峯神社・南部神社・福泉寺）	27,015	26,660	101.3%

全体計	47,865	46,383	103.2%
-----	--------	--------	--------

担当	産業振興部商工観光課（細川） 電話 0198-62-2111（内線 880-206）
----	---



遠野市記者発表資料
平成29年1月26日
総務部 税務課

平成29年度市民税・県民税(国民健康保険税)の申告相談について

【発表の要旨】

平成29年度市民税・県民税(国民健康保険税)の申告相談を受付します。

【発表の内容】

市民税・県民税(国民健康保険税)の申告相談を市内10会場で受付します。

1 期日

平成29年2月7日(火)から3月15日(水)までの32日間

2 時間・会場等

日程	受付時間	受付地区	対象行政区	会場
2月	7 火 9:00 ~ 16:00	宮守町 鱒沢	2・3・6	ふるさと交流館
	8 水 9:00 ~ 12:00		1・4・5	
	9 木 9:00 ~ 16:00	小友町	1・2・4	小友地区センター
	10 金 9:00 ~ 15:00		3・5	
	12 日 9:00 ~ 16:00	綾織町	2・3・4・7	綾織地区センター
	13 月 9:00 ~ 15:00		1・5・6	
	14 火 9:00 ~ 16:00	土淵町	7・8・9	土淵地区センター
	15 水 9:00 ~ 16:00		2・5・6・10	
	16 木 9:00 ~ 15:00		1・3・4	
	17 金 9:00 ~ 16:00	青笹町	1・2・4・7	青笹地区センター
	18 土 9:00 ~ 15:00		3・5・6・8	
	20 月 9:00 ~ 16:00	附馬牛町	3・4・6・7	附馬牛地区センター
	21 火 9:00 ~ 15:00		1・2・5	
	22 水 9:00 ~ 16:00	上郷町	1・2・5	上郷地区センター
	23 木 9:00 ~ 16:00		4・6・8・10	
	24 金 9:00 ~ 15:00		3・7・9	
	25 土 9:00 ~ 16:00	宮守町 宮守	1・3・5	みやもりホール (ギャラリー)
	27 月 9:00 ~ 16:00		2・4	
28 火 9:00 ~ 12:00	6・7			
3月	1 水 9:00 ~ 16:00	宮守町 達曽部	1・3・4・5・7	達曽部多目的研修集会施設 (達曽部地区センター)
	2 木 9:00 ~ 12:00		2・6	
	3 金	遠野	2・4・10・11・14	遠野市役所とびあ庁舎 (2階大会議室)
	4 土		1・5・9・13・15	
	6 月		3・6・7・8・12	
	7 火	松崎町	3・7	
	8 水		2・5・6	
	9 木		1・4・8	
	10 金	全 町		
	11 土			
	13 月			
	14 火			
	15 水			

担当 総務部税務課(佐々木)
電話 0198-62-2111(内線244)



遠野市記者発表資料
平成 29 年 1 月 26 日
遠野文化研究センター文化課

「水損図書レスキュー実技講習会」について

【発表の要旨】

平成 28 年 8 月 30 日に発生した台風 10 号で水損被災した遠野市立図書館所蔵の江戸時代から明治時代までの和本科教書の応急乾燥処置（スクウェルチ法）を行います。

自然災害時などの有事において資料救出活動を迅速に行うことができる人材の育成を図るため、文化財取扱い経験の有無を問わず広く参加を募って実施します。

【発表の内容】

1 主催

遠野市立図書館

2 後援

独立行政法人国立文化財機構文化財防災ネットワーク推進室

岩手県教育委員会 岩手県図書館協会 岩手県博物館等連絡協議会

3 場所

遠野市立図書館 視聴覚ホール

4 対象

図書館・博物館・文化財関係職員、文化財レスキューに関心のある市民等

5 実施日程

平成 29 年 1 月 31 日（火）、2 月 7 日（火）、14 日（火）、21 日（火）

6 定員

各回 30 名

7 スケジュール

- ① 開催日の都合のよい日を選んで何回でも参加できます。
- ② 午前のみ、午後のみ時間帯別でも参加できます。
- ③ 講師は、遠野文化研究センター職員です。

9：30～9：40	開講
9：40～10：00	被災経緯とスクウェルチ法の説明
10：00～12：00	レスキュー作業
12：00～13：00	昼食
13：00～15：00	レスキュー作業
15：00～15：30	後片づけ、閉講

担当	遠野文化研究センター文化課(佐々木) 電話 0198-62-2340 (内線 320)
----	--

「水損図書レスキュー実技講習会」実施要項

1 目的

平成 28 年 8 月 30 日に発生した台風 10 号で水損被災した遠野市立図書館所蔵の江戸時代から明治時代までの和本教科書の応急乾燥処置（スクウェルチ法）を行う。

この方法は、身近な資材を使って習熟が容易な方法のため、文化財取扱い経験の有無を問わず広く参加を募って実施し、自然災害時などの有事において資料救出活動を迅速に行うことができる人材の育成に資する。

2 主催

遠野市立図書館

3 後援

独立行政法人国立文化財機構文化財防災ネットワーク推進室

岩手県教育委員会 岩手県図書館協会 岩手県博物館等連絡協議会

4 場所

〒028-0515 岩手県遠野市東館町 3 番 9 号

遠野市立図書館 視聴覚ホール（釜石線 JR 遠野駅から徒歩 8 分）

5 対象

図書館・博物館・文化財関係職員、文化財レスキューに関心のある市民等

6 定員

各回 30 名（先着順）

7 実施日程

平成 29 年 1 月 31 日（火）、2 月 7 日（火）、14 日（火）、21 日（火）

8 スケジュール

- ① 開催日の都合のよい日を選んで何回でも参加できます。
- ② 午前のみ、午後のみ時間帯別でも参加できます。
- ③ 講師は、遠野文化研究センター職員です。

9：30～9：40	開講あいさつ
9：40～10：00	被災経緯とスクウェルチ法の説明
10：00～12：00	レスキュー作業
12：00～13：00	昼食
13：00～15：00	レスキュー作業
15：00～15：30	後片づけ、閉講あいさつ

9 服装・持ち物

- ① 作業服など動きやすく汚れてもよい服装で来てください。
- ② 昼食は持参するか、周辺の飲食場所をご利用ください。
- ③ 駐車場は、図書館駐車場または市民センター駐車場をご利用ください。市民センター駐車場利用の方は駐車券を受付に持参ください。無料駐車券と引き換えます。

10 申込み

別紙用紙添付

11 申込み期限

平成 29 年 1 月 24 日 (火) まで

12 申し込み・問い合わせ

〒028-0515 岩手県遠野市東館町 3 番 9 号

遠野市立図書館

TEL 0198-62-2340 FAX 0198-62-5758

メール tosyo@city.tono.iwate.jp

水損図書レスキュー実技講習会 担当



別紙

「水損図書レスキュー実技講習会」 参加申込書

標記講習会に、下記のとおり参加を希望します。

所属機関等 連絡先の名称						
〒/所在地 又は住所	〒					
電 話				FAX		
メールアドレス						
No.	参加者の氏名	1/31 (火)	2/7 (火)	2/14 (火)	2/21 (火)	備 考
1						
2						
3						
4						
5						

※欄の参加を希望する日時に○印を付けてください。

※送付先 〒028-0515 岩手県遠野市東舘町3番9号

遠野市立図書館

TEL 0198-62-2340 FAX 0198-62-5758

メール tosyo@city.tono.iwate.jp

水損図書レスキュー実技講習会 担当

遠野市立博物館平成二十八年度 冬季特別展

遠野のひな人形



2017

2.10 金 ▶ 3.12 日

- 入館料 一般 300 円 / 高校生以下 150 円
(20 名様以上の団体の場合、お一人様 50 円割引)
- 会場 遠野市立博物館 企画展示室
- 開館時間 午前 9 時～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)
- 会期中の休館日 2 月 13 日・2 月 20 日・3 月 6 日

◆関連講座 ギャラリートーク

- 第 1 回 平成 29 年 2 月 24 日 (金)
午前 10 時～10 時 30 分
 - 第 2 回 平成 29 年 3 月 3 日 (金)
午後 1 時 30 分～午後 2 時
- 遠野のひな人形の展示解説を行います。

FOLKLORE OF TONO
遠野市立博物館
TONO MUNICIPAL MUSEUM

■主催 遠野市立博物館 〒028-0515 岩手県遠野市東館町 3-9
TEL.0198-62-2340 <http://tonoculture.com/>
■遠野町家のひなまつりに関するお問合せ 遠野商工会 TEL.0198-62-2456